



FMSA : Fujitsu Management Service of America

2013/11/6午前訪問

# □ 海外で活躍する日本人のお話を聞きました。

## 海外へ派遣された理由



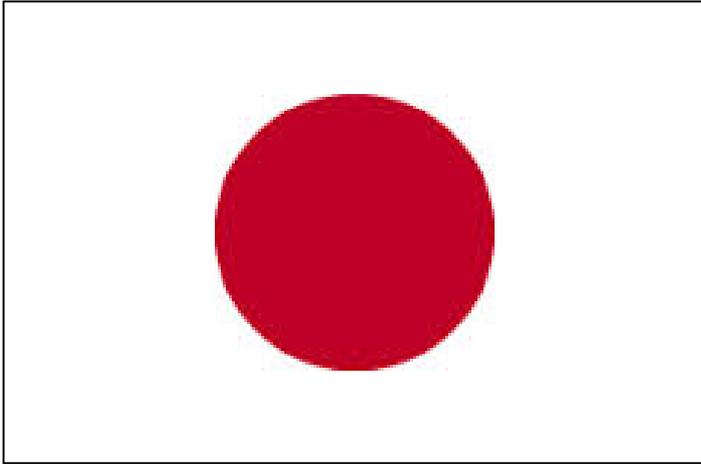
- 10分で決めろ！
- 海外に思いを馳せ3年我慢

# 世界に通用する研究



- SPARC: プロセッサCPUの1種: スパコン「京」に採用されている。
- MOOC: online動画を用いた新しい教材: 学校の概念を変える。

# 日本との違い



- 日本での実績が通用しない・・・。
- アメリカの就活は卒業後に実績を積んでから。
- 退社したエンジニアが遊びに来る。

## □ 海外で活躍する日本人に聞いてみました。

採用担当が人を見るときに最も大事にしている点は？

- ➡ • 会社とマッチングしているかを見極めている。

採用担当が人を見るときに最も大事にしている点は？

- ➡ • 問題を明らかにして解決するプロセスを身に付けるのが重要

(大企業の中で)海外で働くにはどうすれば行けるのか？

- ➡ • 会社内で常々アピールをする。実力をつけておく。
- 海外で働くことを目標にするのではなく、海外で働くことで**世界一の研究をする**、のような手段の一部として考える。

# FXPAL

3日目：第2訪問先



# FXPALとは?



- 親会社である富士ゼロックスにより  
1995年に設立された先端的マルチメディア  
研究所.

以下の4つの領域での研究を行っている.

- Multimedia System  
ービデオ検索, フォト管理等
- Interactive Documents  
ー紙とメディアコンテンツの結合
- Mixed Reality Spaces  
ーセンサーを用いた現実拡張システム
- Information Access  
ー会議等のエンタープライズ・ナレッジ検索



# 与えられた課題

1. 簡易動画編集ツール”SHOW HOW”を使用した,  
ビジネスモデルの提案.
2. Bluetoothを用いた位置検出ツール”LoCo”を使用した,  
ビジネスモデルの提案.

・海外インターン初,  
全て英語でのプレゼンテーション

・英語での質疑応答等

# 研修内容

## 1. FXPAL社員による企業紹介



## 2. 各チームによる事業提案



## 3. 研究デモンストレーション



# 事業提案内容

## Aチーム

“LoCoを用いたビル内の商用・災害用位置検出システム”

## Bチーム

“LoCoを用いた病院内の位置検出システム”

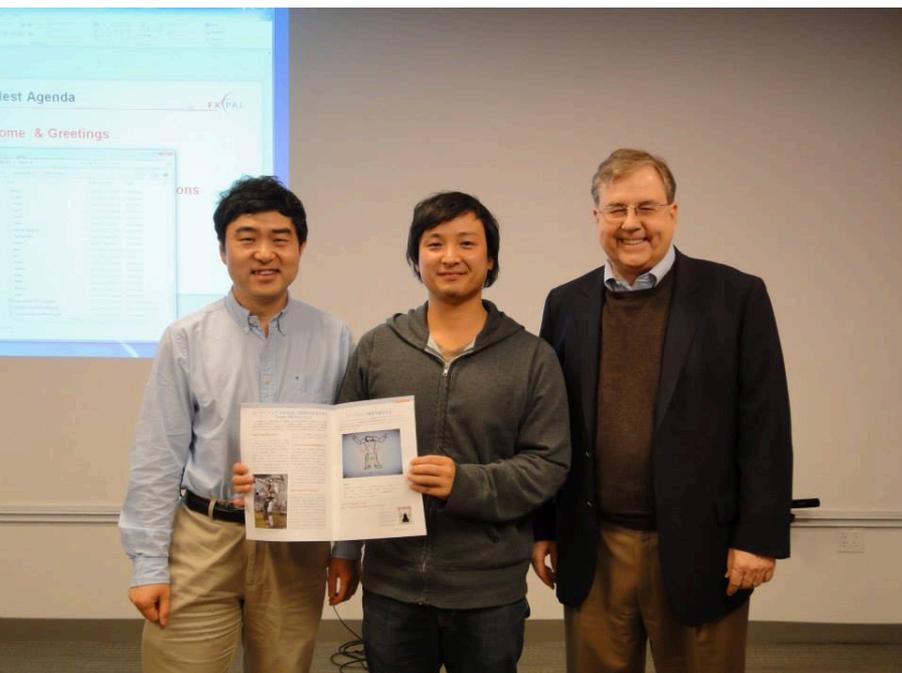
## Cチーム

“Show Howを用いた動画用ボケて(bokete)”



# 研究デモ&フリートーク

デモ隊による研究のデモンストレーション。  
自由に各自英語でFXPALの研究者と  
交流を持った。



# 成果

研究内容以外の英語でのプレゼン・質疑応答は初めてという人も多く、自らのプレゼンテーションに対し多くの課題の発見につながった。

FXPAL研究員と交流する場が設けられ、自らの研究等についての議論が行えた。

